

2022年6月29日

各位

株式会社北洋銀行
株式会社北海道二十一世紀総合研究所

「北洋 SDGs 推進 2 号ファンド」を設立しました

株式会社北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)と株式会社北海道二十一世紀総合研究所(代表取締役社長 藤池 英樹)は、2018年6月設立の「北洋 SDGs 推進ファンド」(以下、1号ファンド)の後継ファンドとして、「北洋 SDGs 推進 2 号ファンド」(以下、本ファンド)を設立しました。

1. 1号ファンドの実績

1号ファンドは、SDGs(=持続可能な開発目標)のコンセプトに合致する北海道内の企業を対象に、資金の提供を通じて地域企業が抱える課題を解決し、北海道の持続可能な発展に貢献することを目的として2018年6月に設立しました。

4年間で27先に合計約4億円の出資を行い、道内における起業や雇用促進、経済成長において一定の成果を上げることができたと考えます。

コロナの影響を直接受けた4年間でしたが、出資先の中にはすでに株式上場された企業や現在株式上場手続きを進めている企業もあります。投資実行期間である4年間は終了しましたが、存続期間である残り6年間で、出資先の成長に向けた支援を行っていきます。

2. 本ファンド設立の背景

1号ファンドの実績を踏まえ、潜在的ニーズに対応する必要があること、かつ起業促進、成長支援は地域金融機関の役割であることを鑑み、1号ファンドの後継として本ファンドを設立しました。また1号ファンド設立時よりも社会的にSDGsへの関心が高まっており、ファンドコンセプトは継続してSDGsとしました。

引き続き道内経済の活性化及び道内企業の成長、発展のため、本ファンドを通じた出資により支援を行っていきます。



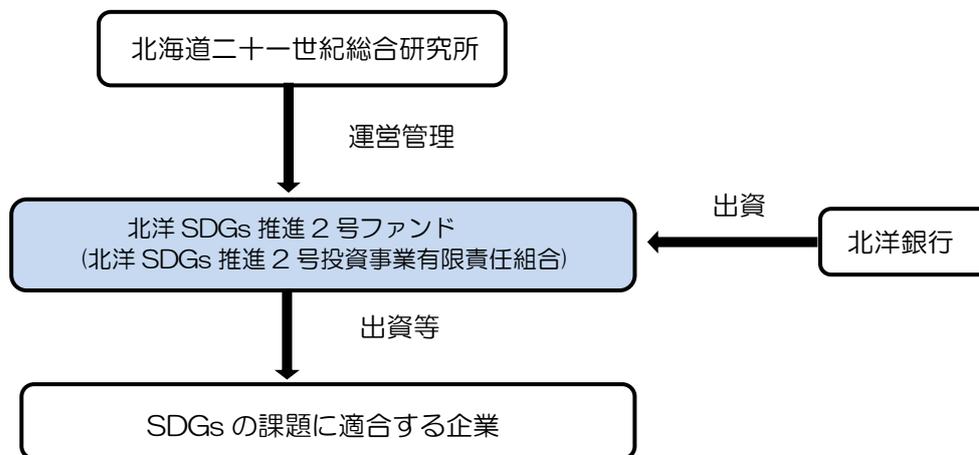
北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

3. ファンド概要

名称	北洋 SDGs 推進 2 号ファンド (北洋 SDGs 推進 2 号投資事業有限責任組合)
ファンド総額	5 億円
ファンド形態	投資事業有限責任組合
組合員構成	株式会社北洋銀行(出資者) 株式会社北海道二十一世紀総合研究所(運営管理者)
設立日	2022 年 6 月 30 日
1 社あたり 投資上限金額	3,000 万円
投資対象先	① 持続可能な社会の実現に向けた SDGs の取組促進を行っており、原則、北海道内に本拠地を有する企業 ② 起業・創業を主要テーマとし、SDGs への取組みから、地域活性化につながり自社の成長・発展のストーリーが描ける企業
投資形態	普通株式、種類株式、社債
存続期間	2032 年 6 月 30 日

4. スキーム図



以上